

おくすり教室（本山小学校）

本山小学校5・6年生が、山口東京理科大学薬学部の教員と学生から「くすりの正しい飲み方」を学びました。どうして薬はお茶やジュースで飲んではいけないのか、うがい薬でうがいをした後にビタミンCをとるとどうなるのかななどを簡単な実験を通して確かめました。児童は、薬は水かぬるま湯で用法と用量を守って飲むことや食べ物や飲み物で薬の効き目が変わることなど、何となく知っているつもりだったことがはっきりと分かって納得したようでした。併せて、運動や食事、睡眠等の大切さも学習しました。



夏休み読書会（須恵小学校）

以前は青空読書と言って文字どおり校庭で行われていた読み聞かせですが、熱中症予防のため最近では図書室で実施されています。夏休み初日、児童や未就学児童、保護者でほぼ満席になった図書室で、地域のボランティアの方が大型絵本や紙芝居を使って読み聞かせをされました。子どもたちはじっと耳を傾けて聞いたり、話し手の英語を真似て声に出したりしていました。読み聞かせボランティアの方は、子どもたちが楽しみにしているので、内容や方法を工夫しながらずっと続けたいとおっしゃっていました。



サマースクール（厚狭小学校、有帆小学校、厚陽小・中学校）

厚狭小学校や有帆小学校、厚陽小・中学校では、夏休みに入ってすぐの数日間、サマースクールが開かれました。希望する子どもたちが複数の教員からきめ細かな指導を受けて、基礎的な学習内容を復習したり、夏休み帳に取り組んだりしました。

